

4 2
Japanese Utility Model Laid-Open No. SHO 60-114558

(1) A stator core in which a coil installed in stator core grooves disposed in said stator core is retained by wedges, characterized in that hollow retaining members acting elastically in a radial direction are mounted inside said stator core grooves.

(2) The stator core according to the scope of utility model registration Claim 1 wherein an interior space of the retaining members forms a cooling flow channel passing through in an axial direction.

① 日本国特許庁(J.P.) ② 実用新案出願公開
③ 公開実用新案公報 (U) 昭60-114558
④ 公開 昭和60年(1985)8月2日
⑤ Int. Cl.
H 02 K 3/487 識別記号 庁内整理番号 7429-5H

審査請求 未請求 (全頁)

⑥ 考案の名称 固定子鉄心

⑦ 実 願 昭59-1872
⑧ 出 願 昭59(1984)1月9日

⑨ 考 案 者 山 田 繁 人 長崎市丸屋町5番14号 三菱電機株式会社長崎製作所内
⑩ 出 願 人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号
⑪ 代 理 人 弁護士 大岩 増雄 外2名

明 細 書

1. 考案の名称

固 定 子 鉄 心

2. 実用新案登録請求の範囲

(1) 固定子鉄心に設けられた固定子鉄心溝に巻装されたコイルを楔で係止するものにおいて上記固定子鉄心溝内に径方向に弾性作用する中空状の係止部材を装着したことを特徴とする固定子鉄心。

(2) 係止部材の内部空間は軸方向に運通し冷却流路を形成している実用新案登録請求の範囲第1項記載の固定子鉄心。

3. 考案の詳細な説明

(考案の技術分野)

この考案は回転電機または電磁機拌装置の固定子鉄心に関するものである。

(従来技術)

従来この種の装置として第1図および第2図に示すものがあった。図において(1)は固定子鉄心、(2)は固定子鉄心溝、(3)はコイル、(4)は平板

実開60-114558

582

5131240

状の絶縁材からなる楔である。

次に動作について説明する。固定子鉄心(1)の内周に沿って傾斜個設けられた固定子鉄心溝(2)内にコイル(3)を巻装し楔(4)を挿着して係止する。

従来の固定子鉄心は以上のように構成されているので、楔を軸方向に沿って挿着する際コイルとの隙間が少なく固くて挿入作業が難かしく、また隙間が多いとコイルが移動するので調整ライナ等を追加して隙間調整を要する等の欠点があった。

〔考案の概要〕

この考案は上記のような欠点を除去するためになされたもので、筒状弾性の係止部材を装着することによりコイルの係止が容易となる固定子鉄心を提供することを目的としている。

〔考案の実施例〕

以下この考案の一実施例を第3図および第4図について説明する。図において(5)は断面がほぼ楕円に形成された筒状の係止部材である。

なお、その他の構成は従来と同様なので説明

(2)

583

を省略する。

次に作用について説明する。固定子鉄心溝(2)内にコイル(3)を挿着し絶縁材からなる筒状の係止部材(5)を軸方向に沿って挿入すると、係止部材(5)は径方向に弾性変形しコイル(3)を著実に係止する。係止部材(5)は固定子鉄心(1)の全長に亘って装着される。

なお、上記実施例では係止部材(5)を楔(4)の代りに使用したものでについて説明したが、第5図に示すように固定子鉄心溝(2)の底部に装着しコイル(3)を巻装した後、楔(4)を挿着しても同様の効果を奏する。

〔考案の効果〕

以上のようにこの考案によれば、弾性を有する筒状の係止部材でコイルを係止するようになり成したので、上記係止部材の挿着が容易となりまた上記係止部材の内部分間は軸方向に連通しているもので軸方向の冷却流路が形成され冷却性が向上できる効果がある。

(3)

584

4. 図面の簡単な説明

第1図は従来の固定子鉄心を示す正面図、第2図は第1図の要部を示す側面図、第3図はこの考案の一実施例による係止部材の装着状態を示す側面図、第4図は第3図の係止部材の斜視図、第5図はこの考案の他の実施例を示す側面図である。

(1)…固定子鉄心、(2)…固定子鉄心溝、(3)…コイル、(4)…楔、(5)…係止部材。

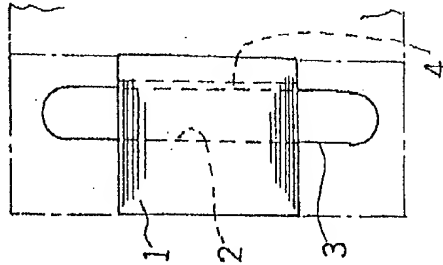
なお、図中、同一符号は同一または相当部分を示す。

代理人 大 岩 増 雄

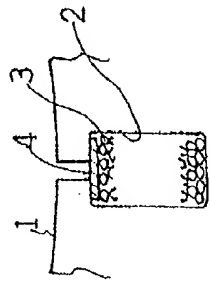
(1)

585

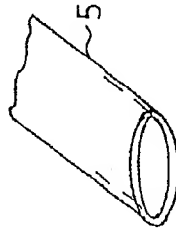
第1図



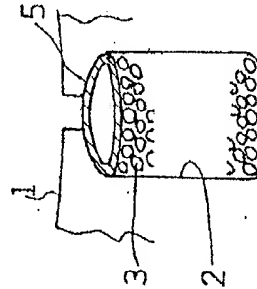
第2図



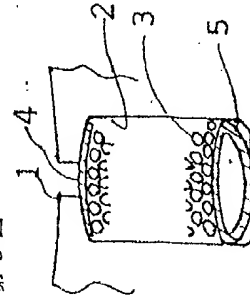
第4図



第3図



第5図



代理人 大 岩 増 雄

586

実開60-114558